# ふるさと昭和　～歴史を訪ねて～　第111回

## 火伏せ、嵐除け、盗難除けの神
## 古峰ヶ原講

昭和村ボランティアガイドの会
会長　倉澤　俊雄

栃木県鹿沼市の古峰神社を中心とする信仰は「古峰ヶ原信仰」ともよばれ、主として火伏せ、嵐除け、盗難除けの神として信仰されてきた。古峰ヶ原は、日光開山の祖として知られる名僧・勝道上人ゆかりの地とされており、日本武尊である利根沼田地域でも、神社の祭神は他の講に比べて古峰ヶ原講は非常に多いようである。

講員でなくても、家屋を新築したり屋根の葺き替えをした場合には、この社に参詣して火防を祈願するものが多い。本村でも、往時から講に入っている人は祭典日である四月二十五日か、赤城の山開きである五月八日に、山を横切って十里の道を徒歩で往来し、鎮火のお札や盗難除け、嵐除けのお札をもらってきて、トボクチ(家の玄関)に貼ったり、神棚にささげた。車のなかった当時としては、かなりきつい道のりであり、信仰心の深さが偲ばれる。

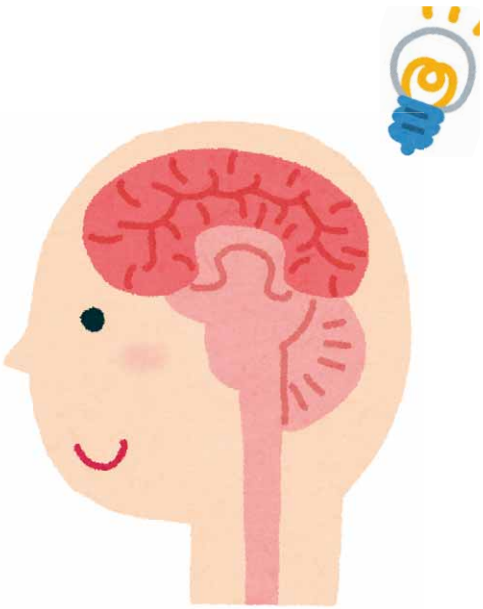
時は進み、多様性の時代となった現在でも「困ったときの神頼み」というように、人智人力の及ばない自然災害をはじめ、五穀豊穣、家内安全、商売繁盛、交通安全などのすべての開運や防災、心願成就の神々として崇められており、庶民信仰として脈々と受け継がれているのである。

神棚に祀ったお札

地域包括支援センターだより

# 脳を適度に刺激して健康を保ちましょう！

脳は、使わないとどんどん怠け者になってしまいます。ここでちょっと刺激してみませんか。認知症サポーター養成講座を受講した昭和中学校１年生の皆さんが、脳トレの問題を考えてくれたので、いくつか紹介します。みんなで楽しく脳を鍛えましょう！



**【問題】バラバラの文字を並び替えて、ひとつの単語にしてください。**

①うぼかんだゆ
②うょしうぼゃし
③スコンニンアスビトエ

**認知症の相談窓口**
昭和村地域包括支援センター(昭和村役場内)
☎0278-24-5111(内線134・135)

＊群馬県認知症疾患医療センター内田病院
沼田市久屋原町345－1　☎0278-24-5359
「もの忘れが気になる･･･、診察してほしい」。そんな時には、まず、かかりつけ医に相談しましょう。状況によっては、認知症に関する鑑別診断や専門医療相談を行う『認知症疾患医療センター』と連携します。

【問題の答え】
①ゆかだんぼう
②しょうぼうしゃ
③コンビニエンスストア

問合せ　地域包括支援センター　☎24-5111(内線134・135)